



太陽と森の児童館 10月号

令和6年 9月27日 (金)

松井 知加

朝晩は少し寒くなり、秋の気配を感じる季節となりました。日本は四季のある国ですが、だんだん二季になりつつあるのが悲しいですね。もう少しはっきり、それぞれの季節を楽しみたいものです。

今回は「あけぼの祭り」の成り立ちについてお話します。

昔から日本中どここの地域にも祭りがありました。祭りのときは幼馴染がふるさとに集まって旧交を温めたものですが、閑屋にはそのような祭りがないので、卒業する子どもたちの、年に一度の楽しみ場として手作りの祭りを始めたのが「あけぼの祭り」のきっかけです。最初は園児とその家族、卒業生に来てもらうことが目的でした。屋台は職員の手作りで、祭りの日には、事前の予約チケット分の焼きそばを焼き続け、職員からは「焼きそばを焼き過ぎて、1週間は焼きそばを見たくないですわ…」や、タコ焼きでは、手が慣れておらず焼くのが遅くて長い行列を作っていました。数年の試行錯誤の結果、最終的には露店の業者に入ってもらい祭りの雰囲気も抜群になり、またプロの花火職人の打ち上げる花火は、日頃は人が多くて、小さい子どもを連れて花火大会には行けない御家族にとっては感動の体験です。そんなこんなで、あけぼのだけでなく地域の方々にも楽しんでもらおうと取り組んで参りました。また、15年以上続く、夏の法善寺の地藏盆での「よさこいソーラン」もそうですが、あけぼのの子ども達が大人になっても毎年その季節が来れば思い出してもらえるような、息の長いお祭りにしていきたいと思っています。花火の費用は学院が持っていますが、来年からは、数発、希望者に1口寄付金2万円を頂き個人的な「告白花火」を企画します。寄付金は子ども食堂に寄付致します(花火代金は学院が持ちます。)なかなか言葉にできない思いを、思い切って皆さんの前で言葉にさせていただきます。次回からは、事前に応募を募り抽選で実施いたします。我こそ！と思われる方は是非、来年応募してみてくださいね。

学童の子供たちは、各小学校で運動会の練習が始まっているようで、「〇〇の音楽でダンス踊る」などの会話が飛び交っています。毎年ダンスを見せ合っていますので、今年も楽しみにしています。

秋になると、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋とよく言われます。秋にしか出来ない事を体験して、楽しんで下さいね。

学校法人 楠公学園 副理事長 楠瀬 浩子

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 アイランド 和太鼓	3 アイランド あけぼの教室 パソコン教室	4 アイランド EGC Cebu	5 サッカー プログラミング
6	7 体育 アイランド	8 アイランド 書道	9 アイランド 和太鼓	10 アイランド あけぼの教室 パソコン教室	11 アイランド EGC Cebu	12 サッカー プログラミング
13	14 	15 アイランド 書道	16 アイランド 和太鼓	17 アイランド あけぼの教室 パソコン教室	18 アイランド EGC Cebu	19 サッカー
20	21 体育 アイランド	22 アイランド 書道 駄菓子屋さん	23 アイランド 和太鼓 お誕生日会	24 アイランド あけぼの教室	25 アイランド EGC Cebu	26 あけぼの・祭り
27	28 体育 アイランド	29 	30 和太鼓	31		

合宿保育



お米を洗っています。☀️



お米が出来上がるのを興味津々に観察していました。★



きゅうりをスライスしてサラダを作りました。



炊けたご飯を、グループ事で分けています。★



オリジナルカバンを製作中！



生春巻きの皮を使って、おやつを作りました



流しそうめんに大喜び！



手持ち花火の後は、打ち上げ花火を見て楽しみました。

夜のお楽しみ会



新聞迷路を楽しみました！



びっくり箱に、驚いていました。



皆で一緒に寝るのも大喜びで子供たちのテンションはMAXでした

キッズニア



子供達は生き生きとした表情で、様々な職業体験をしていました。



楽しかったね



お願い!

- ・トイレトペーパー 2ロール
- ・BOXティッシュ 1箱

10月3日までにお持ちください。宜しく願い致します。